

第3期データヘルス計画の進捗管理のための共通評価指標把握
(ハイリスク者抽出) における一体的実施・KDB活用支援ツール
作業手順チェックリスト

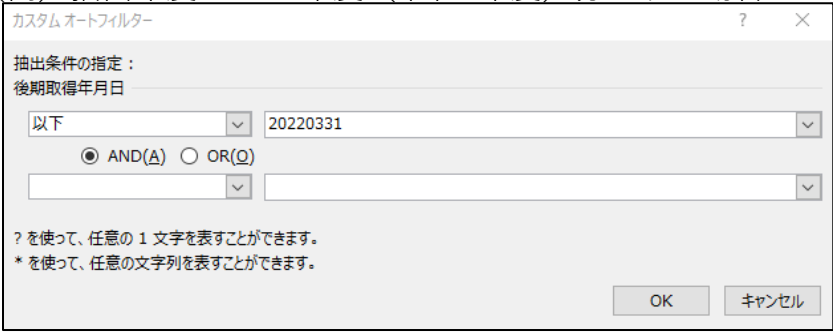
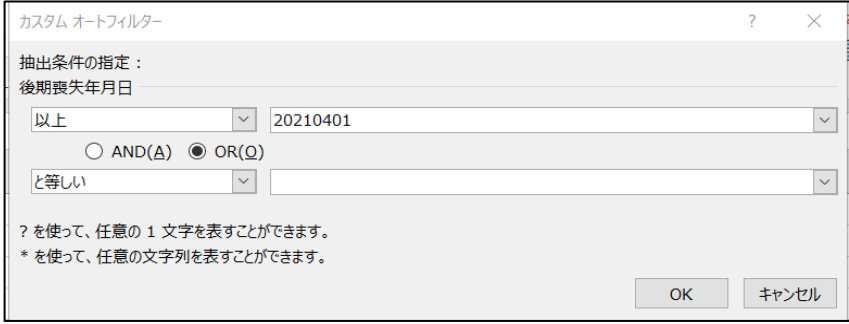
「一体的実施・KDB活用支援ツールの抽出条件の考え方と保健事業への活用」に則して抽出を行う場合は、一体的実施・KDB活用支援ツールを起動後、以下の手順に従って、各ハイリスク者数の抽出作業を行う。

なお、本手順は第3期データヘルス計画における共通評価指標のハイリスク者数を経年的にモニタリングする際に活用するものであり、高齢者保健事業の実施における対象者の抽出に際しては本手順の限りでなく、参考扱いとする。

(参考：一体的実施・KDB活用支援ツール操作マニュアル 1.1 版 (★) を参照)

※ 留意：Excelの作業手順についても、参考として手順でお示ししているが、Excelのバージョンにより異なる手順である場合がある。
また、「後期取得年月日」「後期喪失年月日」に関する絞り込みの実施により人数が変わらない場合があることに留意いただきたい。

No.	抽出する保健事業の ハイリスク者	作業 手順	作業内容	操作マニ ュアル(★)参照 ページ	作業完了 チェック
1	0. 作業開始前の共通事項 (※ 1～10の抽出No.全てに共通) ※令和5年12月4日付け事務 連絡「第3期データヘルス計 画策定における国保デー タベース(KDB)システム及 び一体的実施・KDB活用支 援ツールの活用における留意 点等について」で示した「第 3期データヘルス計画におけ る共通評価指標把握(ハイリ スク者抽出)のための一体的 実施・活用支援ツール 作業 手順チェックリスト」と異な る手順は、本項目(No.1及 び2の作業手順1及び2)の み。	1	・画面左上の「保険者番号」を選択する (広域連合が作業する場合：広域連合保険者番号を基本とする。 市町村が作業する場合：市町村番号での作業を基本とする。 〔※KDBシステム上、広域連合の抽出作業による値は、市町 村が作業した結果の総計と一致しない場合がある。〕 ・画面右上の「抽出年度」を選択する (※「抽出年度」とは、「健診受診対象年度」を表す。) ・抽出年度は 当該年度の前年度 を選択する。 〔※データヘルス計画の共通評価指標のモニタリングにおい ては、「抽出年度」は当該年度の前年度を選択する。 (例) 令和6年度に作業する場合、抽出年度は「令和5年度」 を選択する。 (※確定値は、当該年度の1月を作業時点の目安とする。)	10～11 ページ	☐ チェック
2		2	画面左上の「R**年**月処理(作成年月)時点で資格を有する者 を抽出」の ☒ となっていることを確認 (※ツールの初期値(☒ あり)のまま、変更しない)	11ページ	☐ チェック

No.	抽出する保健事業の ハイリスク者	作業 手順	作業内容	操作マニユアル(★)参照 ページ	作業完了 チェック
3	1. 低栄養	1	「抽出目的」1_低栄養を選択	12ページ	☐ チェック
4		2	「BMI」が☑となっていること、【20.0】と入力されていることを確認	13、15ページ	☐ チェック
5		3	「質問票⑥」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値(☑あり)のまま、変更しない)	13、15ページ	☐ チェック
6		4	画面右上の「CSV」ボタンを押下してファイルを保存	26～27ページ	☐ チェック
7		5	保存したCSVファイルをExcelで開く	-	☐ チェック
8		6	7行目にフィルタをかける (「データ」タブ→「フィルタ」を押下する)	-	☐ チェック
9		7	L列「後期取得年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の3月31日以前の日にちに絞り込む(抽出年度末の3月31日以前に資格を取得した者に限定する) (フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以下」→「『〇〇〇〇(抽出年度+1)0331』を入力しOKを押下する」) (例) 抽出年度を2021年度(令和3年度)分とする場合 	-	☐ チェック
10		8	M列「後期喪失年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の4月1日以降の日にちに絞込む(抽出年度前の3月31日までに資格を喪失していた者を除く) (フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以上」→上段「『〇〇〇〇(抽出年度)0401』」を入力かつ「OR」を選択かつ下段ドロップダウンリストで「と等しい」)を選択しOKを押下する」) (例) 抽出年度を2021年度(令和3年度)分とする場合 	-	☐ チェック
11		9	画面左下に表示される「〇〇レコード中●●個が見つかりました」の●●で絞込まれた人数を把握する (※●●の表示が消えてしまった場合は、もう一度フィルタ機能▼を開き、☑を変えずにそのまま「OK」ボタンを押下すると再度表示される)	-	☐ チェック

No.	抽出する保健事業の ハイリスク者	作業 手順	作業内容	操作マニユアル(★)参照 ページ	作業完了 チェック
12	2. 口腔 ※抽出条件のうち、「R**年**月から12カ月歯科受診なし」は直近12カ月（最新処理年月マイナス2か月から12ヶ月間前）の状況を反映することに注意が必要です。 （例）直近処理年月がR 6 年 1 月で、抽出年度としてR 5 年度を指定した場合、R 4 年 12月診療～R 5 年11月診療までの12ヶ月歯科受診なし」が条件となり、抽出されます。	1	「抽出目的」2_口腔を選択	12ページ	☐ チェック
13		2	「質問票④」が☑となっていることを確認 （※ツールの初期値（☑あり）のまま、変更しない）	13、16ページ	☐ チェック
14		3	「質問票⑤」が☑となっていることを確認 （※ツールの初期値（☑あり）のまま、変更しない）	13、16ページ	☐ チェック
15		4	「R**年**月から12カ月歯科受診なし」が☑となっていることを確認 （※ツールの初期値（☑あり）のまま、変更しない）	13、16ページ	☐ チェック
16		5	画面右上の「CSV」 ボタンを押下してファイルを保存	26～27ページ	☐ チェック
17		6	保存したCSVファイルをExcelで開く	-	☐ チェック
18		7	7行目にフィルタをかける （「データ」タブ→「フィルタ」を押下する）	-	☐ チェック
19		8	L列「後期取得年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の3月31日以前の日にちに絞込む(抽出年度末の3月31日以前に資格を取得した者に限定する) （フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以下」→「『〇〇〇〇（抽出年度+ 1）0331』を入力しOKを押下する」） ※「1. 低栄養」作業手順7の（例）を参照	-	☐ チェック
20		9	M列「後期喪失年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の4月1日以降の日にちに絞込む（抽出年度前の3月31日までに資格を喪失していた者を除く） （フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以上」→上段「『〇〇〇〇（抽出年度）0401』」を入力かつ「OR」を選択かつ下段ドロップダウンリストで「と等しい」」を選択しOKを押下する） ※「1. 低栄養」作業手順8の（例）を参照	-	☐ チェック
21		10	画面左下に表示される「〇〇レコード中●●個が見つかりました」の●●で絞込まれた人数を把握する （※●●の表示が消えてしまった場合は、もう一度フィルタ機能▼を開き、☑を変えずにそのまま「OK」 ボタンを押下すると再度表示される）	-	☐ チェック
22		1	「抽出目的」3_服薬（多剤）を選択	12ページ	☐ チェック

No.	抽出する保健事業の ハイリスク者	作業 手順	作業内容	操作マニユアル(★)参照 ページ	作業完了 チェック
23	3. 服薬（多剤）	2	「〇〇年5月診療」を選択 (例) R5年度に作業する場合、R4年5月診療を選択	14、17ページ	☐ チェック
24		3	「処方薬剤数」に「15以上」を選択	14、17ページ	☐ チェック
25		4	画面右上の「CSV」 ボタンを押下してファイルを保存	26～27ページ	☐ チェック
26		5	保存したCSVファイルをExcelで開く	-	☐ チェック
27		6	7行目にフィルタをかける (「データ」タブ→「フィルタ」を押下する)	-	☐ チェック
28		7	L列「後期取得年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出 年度の3月31日以前の日 にちに絞込む(抽出年度末の3月31日以前 に資格を取得した者に限定する) (フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以下」→ 「『〇〇〇〇(抽出年度+1) 0331』を入力しOKを押下す る」) ※「1. 低栄養」作業手順7の(例)を参照	-	☐ チェック
29		8	M列「後期喪失年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出 年度の4月1日以降の日 にちに絞込む(抽出年度前の3月31日まで に資格を喪失していた者を除く) (フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以上」→上段 「『〇〇〇〇(抽出年度) 0401』」を入力かつ「OR」を選択か つ下段ドロップダウンリストで「と等しい」」を選択しOKを押 下する」) ※「1. 低栄養」作業手順8の(例)を参照	-	☐ チェック
30		9	画面左下に表示される「〇〇レコード中●●個が見つかりまし た」の●●で絞込まれた人数を把握する (※●●の表示が消えてしまった場合は、もう一度フィルタ機能 ▼を開き、☑を変えずにそのまま「OK」 ボタンを押下すると再 度表示される)	-	☐ チェック

No.	抽出する保健事業の ハイリスク者	作業 手順	作業内容	操作マニユアル(★)参照 ページ	作業完了 チェック
31	4. 服薬（睡眠薬）	1	「抽出目的」4_服薬（睡眠薬服薬指導）を選択	12ページ	☐ チェック
32		2	「抽出年度に睡眠薬の処方がある」が☑となっていることを確認（上段） （※ツールの初期値（☑あり）のまま、変更しない）	13、18ページ	☐ チェック
33		3	「質問票⑧」が☑となっていることを確認（上段） （※ツールの初期値（☑あり）のまま、変更しない）	13、18ページ	☐ チェック
34		4	「抽出年度に睡眠薬の処方がある」が☑となっていることを確認（下段） （※ツールの初期値（☑あり）のまま、変更しない）	13、18ページ	☐ チェック
35		5	「質問票⑩」が☑となっていることを確認（下段） （※ツールの初期値（☑あり）のまま、変更しない）	13、18ページ	☐ チェック
36		6	「質問票⑪」が☑となっていることを確認 （※ツールの初期値（☑あり）のまま、変更しない）	13、18ページ	☐ チェック
37		7	画面右上の「CSV」 ボタンを押下してファイルを保存	26～27ページ	☐ チェック
38		8	保存したCSVファイルをExcelで開く	-	☐ チェック
39		9	7行目にフィルタをかける （「データ」タブ→「フィルタ」を押下する）	-	☐ チェック
40		10	L列「後期取得年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の3月31日以前の日 に ちに 絞込む(抽出年度末の3月31日以前に資格を取得した者に限定する) （フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以下」→「『〇〇〇〇（抽出年度＋1）0331』を入力しOKを押下する」） ※「1. 低栄養」作業手順7の（例）を参照	-	☐ チェック
41		11	M列「後期喪失年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の4月1日以降の日 に ちに 絞込む（抽出年度前の3月31日までに資格を喪失していた者を除く） （フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以上」→上段「『〇〇〇〇（抽出年度）0401』」を入力かつ「OR」を選択かつ下段ドロップダウンリストで「と等しい」）を選択しOKを押下する」） ※「1. 低栄養」作業手順8の（例）を参照	-	☐ チェック
42		12	画面左下に表示される「〇〇レコード中●●個が見つかりました」の●●で絞込まれた人数を把握する （※●●の表示が消えてしまった場合は、もう一度フィルタ機能▼を開き、☑を変えずにそのまま「OK」 ボタンを押下すると再度表示される	-	☐ チェック

No.	抽出する保健事業の ハイリスク者	作業 手順	作業内容	操作マニュアル(★)参照 ページ	作業完了 チェック
43	5. 身体的フレイル (ロコモ含む)	1	「抽出目的」5_身体的フレイルを選択	12ページ	☐ チェック
44		2	「質問票①」が☑となっていること、「あまりよくない+よくない」が選択されていることを確認 (※ツールの初期値 (☑あり) のまま、変更しない)	13、19ページ	☐ チェック
45		3	「質問票⑦」が☑となっていることを確認 (上段) (※ツールの初期値 (☑あり) のまま、変更しない)	13、19ページ	☐ チェック
46		4	「質問票⑦」が☑となっていることを確認 (下段) (※ツールの初期値 (☑あり) のまま、変更しない)	13、19ページ	☐ チェック
47		5	「質問票⑧」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値 (☑あり) のまま、変更しない)	13、19ページ	☐ チェック
48		6	画面右上の「CSV」 ボタンを押下してファイルを保存	26～27ページ	☐ チェック
49		7	保存したCSVファイルをExcelで開く	-	☐ チェック
50		8	7行目にフィルタをかける (「データ」タブ→「フィルタ」を押下する)	-	☐ チェック
51		9	L列「後期取得年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の3月31日以前の日にちに絞込む(抽出年度末の3月31日以前に資格を取得した者に限定する) (フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以下」→「『〇〇〇〇(抽出年度+1)0331』を入力しOKを押下する」) ※「1. 低栄養」作業手順7の(例)を参照	-	☐ チェック
52		10	M列「後期喪失年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の4月1日以降の日にちに絞込む(抽出年度前の3月31日までに資格を喪失していた者を除く) (フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以上」→上段「『〇〇〇〇(抽出年度)0401』」を入力かつ「OR」を選択かつ下段ドロップダウンリストで「と等しい」」を選択しOKを押下する」) ※「1. 低栄養」作業手順8の(例)を参照	-	☐ チェック
53		11	画面左下に表示される「〇〇レコード中●●個が見つかりました」の●●で絞込まれた人数を把握する (※●●の表示が消えてしまった場合は、もう一度フィルタ機能▼を開き、☑を変えずにそのまま「OK」 ボタンを押下すると再度表示される	-	☐ チェック

No.	抽出する保健事業の ハイリスク者	作業 手順	作業内容	操作マニユアル(★)参照 ページ	作業完了 チェック
54	6. 重症化予防 (コントロール不良者)	1	「抽出目的」6_重症化予防（受診勧奨事業）を選択	12ページ	☐ チェック
55		2	「HbA1c」が☑となっていること、【8.0】と入力されていることを確認 (※ツールの初期値（8.0）のまま、変更しない)	13、20ページ	☐ チェック
56		3	「抽出年度に糖尿病薬剤処方歴なし」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値（☑あり）のまま、変更しない)	13、20ページ	☐ チェック
57		4	「収縮期血圧」が☑となっていること、【160】と入力されていることを確認 (※ツールの初期値（160）のまま、変更しない)	13、20ページ	☐ チェック
58		5	「拡張期血圧」が☑となっていること、【100】と入力されていることを確認 (※ツールの初期値（100）のまま、変更しない)	13、20ページ	☐ チェック
59		6	「抽出年度に高血圧薬剤処方歴なし」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値（☑あり）のまま、変更しない)	13、20ページ	☐ チェック
60		7	画面右上の「CSV」ボタンを押下してファイルを保存	26～27ページ	☐ チェック
61		8	保存したCSVファイルをExcelで開く	-	☐ チェック
62		9	7行目にフィルタをかける (「データ」タブ→「フィルタ」を押下する)	-	☐ チェック
63		10	L列「後期取得年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の3月31日以前の日のにちに絞込む(抽出年度末の3月31日以前に資格を取得した者に限定する) (フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以下」→「『〇〇〇〇（抽出年度+1）0331』を入力しOKを押下する」) ※「1. 低栄養」作業手順7の（例）を参照	-	☐ チェック
64		11	M列「後期喪失年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の4月1日以降の日のにちに絞込む（抽出年度前の3月31日までに資格を喪失していた者を除く） (フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以上」→上段「『〇〇〇〇（抽出年度）0401』」を入力かつ「OR」を選択かつ下段ドロップダウンリストで「と等しい」」を選択しOKを押下する」) ※「1. 低栄養」作業手順8の（例）を参照	-	☐ チェック
65		12	画面左下に表示される「〇〇レコード中●●個が見つかりました」の●●で絞込まれた人数を把握する (※●●の表示が消えてしまった場合は、もう一度フィルタ機能▼を開き、☑を変えずにそのまま「OK」ボタンを押下すると再度表示される)	-	☐ チェック

No.	抽出する保健事業の ハイリスク者	作業 手順	作業内容	操作マニユアル(★)参照 ページ	作業完了 チェック
66	7. 重症化予防 (糖尿病等治療中断者)	1	「抽出目的」7_重症化予防（受診中断者）を選択	12ページ	☐ チェック
67		2	「抽出前年度から過去3年度に糖尿病薬剤処方歴あり」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値(☑あり)のまま、変更しない)	13、21ページ	☐ チェック
68		3	「抽出年度に糖尿病薬剤処方歴なし」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値(☑あり)のまま、変更しない)	13、21ページ	☐ チェック
69		4	「抽出年度に健診受診なし」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値(☑あり)のまま、変更しない)	13、21ページ	☐ チェック
70		5	「抽出前年度から過去3年度に高血圧薬剤処方歴あり」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値(☑あり)のまま、変更しない)	13、21ページ	☐ チェック
71		6	「抽出年度に高血圧薬剤処方歴なし」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値(☑あり)のまま、変更しない)	13、21ページ	☐ チェック
72		7	「抽出年度に健診受診なし」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値(☑あり)のまま、変更しない)	13、21ページ	☐ チェック
73		8	画面右上の「CSV」ボタンを押下してファイルを保存	26～27ページ	☐ チェック
74		9	保存したCSVファイルをExcelで開く	-	☐ チェック
75		10	7行目にフィルタをかける (「データ」タブ→「フィルタ」を押下する)	-	☐ チェック
76		11	L列「後期取得年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の3月31日以前の日(※)に絞込む(※)抽出年度末の3月31日以前に資格を取得した者に限定する) (フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以下」→「『〇〇〇〇(抽出年度+1)0331』を入力しOKを押下する」) ※「1. 低栄養」作業手順7の(例)を参照	-	☐ チェック
77		12	M列「後期喪失年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の4月1日以降の日(※)に絞込む(※)抽出年度前の3月31日までに資格を喪失していた者を除く) (フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以上」→上段「『〇〇〇〇(抽出年度)0401』」を入力かつ「OR」を選択かつ下段ドロップダウンリストで「と等しい」を選択しOKを押下する) ※「1. 低栄養」作業手順8の(例)を参照	-	☐ チェック
78		13	画面左下に表示される「〇〇レコード中●●個が見つかりました」の●●で絞込まれた人数を把握する (※●●の表示が消えてしまった場合は、もう一度フィルタ機能▼を開き、☑を変えずにそのまま「OK」ボタンを押下すると再度表示される)	-	☐ チェック

No.	抽出する保健事業の ハイリスク者	作業 手順	作業内容	操作マニユアル(★)参照 ページ	作業完了 チェック
79	8. 重症化予防 (基礎疾患保有 +フレイル)	1	「抽出目的」8_重症化予防（糖尿病フレイル合併）を選択	12ページ	☐ チェック
80		2	「糖尿病治療中・中断」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値 (☑あり) のまま、変更しない)	13、22ページ	☐ チェック
81		3	「HbA1c」が☑となっていること、【7.0】と入力されていることを確認 (※ツールの初期値 (7.0) のまま、変更しない)	13、22ページ	☐ チェック
82		4	「心不全、脳卒中等循環器疾患（レセプト）あり」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値 (☑あり) のまま、変更しない)	13、22ページ	☐ チェック
83		5	「質問票①」が☑となっていること、「あまりよくない+よくない」が選択されていることを確認 (※ツールの初期値 (☑あり) のまま、変更しない)	13、22ページ	☐ チェック
84		6	「質問票⑥」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値 (☑あり) のまま、変更しない)	13、22ページ	☐ チェック
85		7	「質問票⑧」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値 (☑あり) のまま、変更しない)	13、22ページ	☐ チェック
86		8	「質問票⑬」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値 (☑あり) のまま、変更しない)	13、22ページ	☐ チェック
87		9	画面右上の「CSV」ボタンを押下してファイルを保存	26～27ページ	☐ チェック
88		10	保存したCSVファイルをExcelで開く	-	☐ チェック
89		11	7行目にフィルタをかける (「データ」タブ→「フィルタ」を押下する)	-	☐ チェック
90		12	L列「後期取得年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の3月31日以前の日にちに絞込む(抽出年度末の3月31日以前に資格を取得した者に限定する) (フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以下」→「『〇〇〇〇(抽出年度+1)0331』を入力しOKを押下する」) ※「1. 低栄養」作業手順7の(例)を参照	-	☐ チェック
91		13	M列「後期喪失年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の4月1日以降の日にちに絞込む(抽出年度前の3月31日までに資格を喪失していた者を除く) (フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以上」→上段「『〇〇〇〇(抽出年度)0401』」を入力かつ「OR」を選択かつ下段ドロップダウンリストで「と等しい」を選択しOKを押下する」) ※「1. 低栄養」作業手順8の(例)を参照	-	☐ チェック
92		14	画面左下に表示される「〇〇レコード中●●個が見つかりました」の●●で絞込まれた人数を把握する (※●●の表示が消えてしまった場合は、もう一度フィルタ機能▼を開き、☑を変えずにそのまま「OK」ボタンを押下すると再度表示される)	-	☐ チェック

No.	抽出する保健事業の ハイリスク者	作業 手順	作業内容	操作マニユアル(★)参照 ページ	作業完了 チェック
93	9. 重症化予防 (腎機能不良未受診者)	1	「抽出目的」9_重症化予防（腎症・CKD）を選択	12ページ	☐ チェック
94		2	eGFRが☑となっていること、【45.0】と入力されていることを確認 (※ツールの初期値（45.0）のまま、変更しない)	13、23ページ	☐ チェック
95		3	「尿蛋白（+）以上」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値（☑あり）のまま、変更しない)	13、23ページ	☐ チェック
96		4	「抽出年度に医療受診なし」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値（☑あり）のまま、変更しない)	13、23ページ	☐ チェック
97		5	画面右上の「CSV」 ボタンを押下してファイルを保存	26～27ページ	☐ チェック
98		6	保存したCSVファイルをExcelで開く	-	☐ チェック
99		7	7行目にフィルタをかける (「データ」タブ→「フィルタ」を押下する)	-	☐ チェック
100		8	L列「後期取得年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の3月31日以前の日のにちに絞込む(抽出年度末の3月31日以前に資格を取得した者に限定する) (フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以下」→「『〇〇〇〇（抽出年度+1）0331』を入力しOKを押下する」) ※「1. 低栄養」作業手順7の（例）を参照	-	☐ チェック
101		9	M列「後期喪失年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の4月1日以降の日のにちに絞込む（抽出年度前の3月31日までに資格を喪失していた者を除く） (フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以上」→上段「『〇〇〇〇（抽出年度）0401』」を入力かつ「OR」を選択かつ下段ドロップダウンリストで「と等しい」」を選択しOKを押下する」) ※「1. 低栄養」作業手順8の（例）を参照	-	☐ チェック
102		10	画面左下に表示される「〇〇レコード中●●個が見つかりました」の●●で絞込まれた人数を把握する (※●●の表示が消えてしまった場合は、もう一度フィルタ機能▼を開き、☑を変えずにそのまま「OK」 ボタンを押下すると再度表示される)	-	☐ チェック

別添

No.	抽出する保健事業の ハイリスク者	作業 手順	作業内容	操作マニュアル(★)参照 ページ	作業完了 チェック
103	10. 健康状態不明者対策	1	「抽出目的」10_健康状態不明者を選択	12ページ	☐ チェック
104		2	「抽出年度の健診受診：なし、介護認定：なし、医療受診：なし」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値(☑あり)のまま、変更しない)	13、24ページ	☐ チェック
105		3	「抽出前年度の健診受診：なし、介護認定：なし、医療受診：なし」が☑となっていることを確認 (※ツールの初期値(☑あり)のまま、変更しない)	13、24ページ	☐ チェック
106		4	画面右上の「CSV」ボタンを押下してファイルを保存	26～27ページ	☐ チェック
107		5	保存したCSVファイルをExcelで開く	-	☐ チェック
108		6	7行目にフィルタをかける (「データ」タブ→「フィルタ」を押下する)	-	☐ チェック
109		7	L列「後期取得年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の3月31日以前の日にちに絞込む(抽出年度末の3月31日以前に資格を取得した者に限定する) (フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以下」→「『〇〇〇〇(抽出年度+1)0331』を入力しOKを押下する」) ※「1. 低栄養」作業手順7の(例)を参照	-	☐ チェック
110		8	M列「後期喪失年月日」において、フィルタ機能▼を使い、抽出年度の4月1日以降の日にちに絞込む(抽出年度前の3月31日までに資格を喪失していた者を除く) (フィルタ機能の「数値フィルター」→「指定の値以上」→上段「『〇〇〇〇(抽出年度)0401』」を入力かつ「OR」を選択かつ下段ドロップダウンリストで「と等しい」を選択しOKを押下する」) ※「1. 低栄養」作業手順8の(例)を参照	-	☐ チェック
111		9	画面左下に表示される「〇〇レコード中●●個が見つかりました」の●●で絞込まれた人数を把握する (※●●の表示が消えてしまった場合は、もう一度フィルタ機能▼を開き、☑を変えずにそのまま「OK」ボタンを押下すると再度表示される)	-	☐ チェック